



4/19・20

山本町の薬王寺（通称：ぼたん寺）で、恒例のぼたん祭りが開かれました。色とりどりのぼたんが咲く境内では、お茶のお接待などがあり、訪れた人は楽しいひとときを過ごしました。



4/29

第17回二ノ宮ふる里まつりが高瀬茶業組合周辺で開催されました。訪れた人は、絶景の茶畑ポイントを巡るウォーキングや新茶摘み、たけのこ掘りなど産地ならではのイベントを楽しみました。



5/12

スロバキアで開催されるカヌーの国際大会『2008 インターナショナル・レガッタ・ピースタニー国際大会』へ日本代表として出場する高瀬高校カヌー部の入澤進太郎さん（3年）が市長を表敬訪問しました。世界大会での活躍が期待されます。

4/21

高瀬町二ノ宮の茶畑で、かすり姿のお茶娘さんが新茶の初摘みをしました。茶畑はまぶしいばかりの新緑。お茶娘さんが摘み取った新芽は、とてもやわらかく、口に含むとにがみの中にもほのかな甘さを感じられました。



みとよHOT ほっとNEWS

三豊市ホームページ (<http://www.citymitoyo.lg.jp/>)で好評配信中!!



5/12

下高瀬小学校に、全国を旅する環境学校『アースキャラバン号』がやってきました。この日は、5、6年生が、環境教育家の高橋素晴さんから水の大切さなどを学んだり、廃段ボールやアルミ箔を利用した「ソーラークッカー（太陽光を利用した調理器具）づくり」をしたりと、充実した環境学習の時間となりました。



仁尾マリーナ港で「ひらめの稚魚放流」が行われ、平石幼稚園の園児が参加しました。園児は、仁尾漁業協同組合が育てた生まれて2カ月の稚魚を、「はやく大きくなってね～」と声をかけながら放流しました。

4/23

5/15



財田幼稚園の5歳児が、財田町雉子尾（きじお）の財田川河川敷で稚あゆの放流を行ないました。園児たちは、「大きくなあれー！」と声をかけながら、稚あゆをつぎつぎと川へ送り出しました。

5/14



4/26

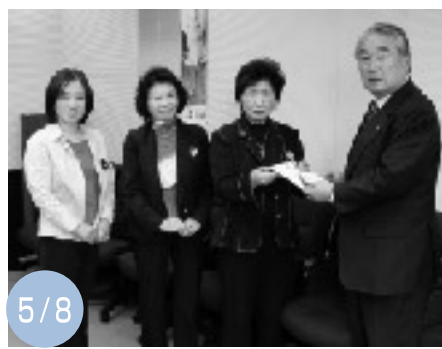
詫間町栗島で毎年旧暦3月21日に巡拝する「島八十八ヶ所めぐり」が開催されました。今年は、土曜日ということもあって、大勢の人が栗島を訪れました。札所では大きな岩のなかのお地藏さんや梵音寺（ぼんのんじ）のお地藏さん、ブイブイのお地藏さんなどが温かく迎えてくれました。

4/22



神田幼稚園の園児が森正信さん（山才自治会）の竹林で「たけのこ」掘りを体験しました。園児たちは、森さんに優しくたけのこの掘り方を教わり、ひとりひとりチャレンジしました。掘ったたけのこは、箱いっぱい。園児も笑顔いっぱい、楽しい体験ができました。

地域に密着した奉仕活動を続けていく国際ソロプチミスト観音寺より、みとよ未来技術基金に寄付金をいただきました。寄付金は、夢があふれる特徴ある地域づくり事業に使われます。



5/8

第13回よしづ花まつりが三野町吉津の吉祥寺周辺で開催されました。初夏の日ざしの中、吉津幼稚園の園児たちは、華やかなハッピと花の冠を身につけて白像の模型を引張って、パレードを行いました。また、イベント会場では、小学生の相撲大会やノスタルジックカーの展示等があり、会場は大人から子どもまで笑顔でいっぱいでした。

4/29



5/5

仁尾町の鳶島で恒例のつたじまスタンプラリーが行われました。チェックポイントの中には、瀬戸内海が一望できる見晴しのよい展望台もあり、しばし休憩をとる人もいました。ビンゴゲームでは、子どもたちは大いに盛り上がり、ゴールデンウィークの一日を楽しみました。

